

日本経済の父

渋沢栄一と

三菱財閥の創始者
岩崎弥太郎



講演

1

日本経済の父、 渋沢栄一に学ぶ危機突破力

2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」主人公のモデル。2024年からは新一万円札の顔に。激動の幕末を乗り越え、明治維新後、500を超える企業の設立・育成に関わり「近代日本経済の父」と呼ばれる。社会事業にも尽力し、二度もノーベル平和賞の候補になった。

講演

2

どんな困難をも乗り越えた 岩崎弥太郎に学ぶ負けじ魂

幕末から明治時代にかけて活動した土佐藩士の実業家。明治維新後は明治政府の支援の下、50歳で病没するまでのわずか13年半で海運界を独占し、造船、炭坑、銅山、保険業へ進出するなど成功を収める。現在の三菱グループの礎を作った人物。

オンラインセミナー

2021.5.28(金)

13:00 - 17:30 (講義+質疑応答)

■受講料 お一人様 19,800円(税込)
※フレックスコースがご利用いただけます。

※コンサルティング業関連・セミナー教育業関連等、同業の方の参加はご遠慮ください。

講師 加来 耕三氏

歴史家・作家

昭和33年(1958)10月、大阪市内に生まれる。昭和56年(1981)3月、奈良大学文学部史学科を卒業。学究生活を経て、昭和59年(1984)3月に、奈良大学文学部研究員。現在は執筆・講演活動のほか、専門知識を駆使してテレビやラジオ番組の出演・監修・時代考証、漫画やアニメの原作やゲームの制作など、多数を手がけている。



共催 NISSOKENグループ

日創研 大阪研修センター
〒564-8555 大阪府吹田市豊津町12-5
TEL(06)6388-7741

歴史に学び、未来を読む



ホームページ
<https://www.nisouken.co.jp/>

